



● 空気入りタイヤの実用化から 130周年

● スロベニアで医療用精密ゴム部品の 新工場を起工

● 「健康経営宣言」を制定、 「健康経営優良法人2018」も 2年連続認定取得



SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES REPORT

住友ゴムレポート

第127期 中間報告書

2018年1月1日 ▶ 2018年6月30日

 住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.

増収・増益ではずみをつけ、 真のグローバル企業への一歩を。

全事業セグメントで増収・増益に

当第2四半期連結累計期間（2018年1月1日～2018年6月30日）は、世界経済においても国内経済においても、総じて堅調に推移しました。当社グループを取り巻く情勢は、石油系原材料価格は高騰しましたが、天然ゴム価格相場は安定的でありました。販売環境としては、競合激化は継続していますが、概ね想定の範囲内で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、グループを挙げて事業の成長と収益力の向上を目指して様々な施策に取り組みました。

タイヤ事業では、国内市場で乗用車用低燃費タイヤ「エナセーブEC204」の発売や高付加価値商品の拡販推進を、海外市場で欧州・北米のほか、新興国での新車用タイヤ納入を、さらに拡大しています。

スポーツ事業では、国内外で昨年発売のゴルフクラブ「ゼクシオ テン」を中心に販売が好調。また、本年1月に当社子会社であったダンロップスポーツ社とダンロップインターナショナル社を吸収合併してスポーツ事業を統合し、ダンロップブランドの価値向上を図っています。

産業品他事業では、好調な住宅用制震ユニット「ミライエ」に加えて、OA機器用精密ゴム部品も主要OA機器メーカーのプリンター・コピー機生産増加を受けて拡販しました。

これらの結果、当社グループの売上収益は4,253億52百万円（前年同期比5.4%増）、事業利益は268億87百万円（同23.1%増）、営業利益は270億49百万円（同27.4%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は142億22百万円（同14.4%増）となりました。事業セグメント別でも、タイヤ事業、スポーツ事業、産業品他事業のいずれにおいても売上収益は前年同期を上回り、事業利益も増益となっています。

期初計画どおり、 第127期配当は年間60円を予定

当社グループでは、従来から長期ビジョン「VISION 2020」の実現に向けて取り組んできましたが、策定時からの環境変化を踏まえ、2018年度を初年度とする新たな5カ年中期計画を策定・開始しました。2022年に向けて、高収益・高成長の真のグローバルプレイヤーを目指し、「新市場への挑戦」「飽くなき技術革新」「新分野の創出」という3つの成長エンジンをもとに基盤を固め、海外で利益を上げる体質づくりを進めてまいります。

なお、当期の中間配当金は、期初計画どおり前期より1株につき5円増配の、1株につき30円とさせていただきます。期末配当を含めた年間配当金は1株につき60円とさせていただきます。



代表取締役 社長 池田育嗣

VISION 2020

長期ビジョン

世界一の価値を
さまざまな事業領域で
提供し続ける企業集団を目指す

長期ビジョン行動イメージ

Go for NEXT

- 高収益・高成長の
真のグローバルプレイヤーになる
- ステークホルダーにとっての価値向上と、
全社員の幸せを追求する

目標達成のための
成長エンジン・新たな挑戦

新市場への挑戦

飽くなき技術革新

新分野の創出

世界一の現場力・開発力・技術力

業界No.1の収益力

住友ゴムWAY

「信用と確実」「縦と横のつながり」
「目標を高く」「人を育てる」

第127期中間 主要トピックス

TOPICS IN THE 127th 1st-2nd Q

当社は、1983年に日本で初めてテニス用砂入り人工芝を販売し、30年以上にわたりご愛用いただきました。この砂入り人工芝に加え、世界標準のハードコート「DecoTurf」の設計・施工も提供できる体制を整えるべく、米国のテニス用ハードコート「DecoTurf」の日本での独占販売・施工権を持つ、スポーツサーフェス株式会社を子会社化いたしました。今後も日本のテニスプレー環境の整備に貢献するとともに、体育施設の事業拡大を進めてまいります。



「DecoTurf」を採用する「有明コロシアム」※2

■スポーツサーフェス株式会社の概要

本社所在地：東京都中央区
資本金：40百万円
従業員数：21名(2018年1月1日現在)

※1:「DecoTurf」は米国ICP-Construction社の登録商標です。
※2:「有明コロシアム」のテニスコートは2019年7月まで改修工事中です。

1月 企業 **テニスコート設計・施工会社を子会社化**

1月

2月 スポーツ **「IMGテニスアカデミー」とオフィシャルスポンサー契約**

テニス事業拡大の一環として、世界のトップテニスプレーヤーを多数輩出している米国「IMGテニスアカデミー」とオフィシャルスポンサー契約を締結。



同アカデミーに用品を提供しサポートするとともに、当社契約選手、コーチの派遣を通じて世界トップレベルのノウハウを吸収し、グローバルにテニスの普及と活性化、選手育成にも力をいれていきます。さらに、同アカデミーと協業し、テニス技術開発拠点としての活用も検討してまいります。

2月



当社は、全社員の幸せを追求することを長期ビジョンに掲げており、社員の健康維持増進活動を戦略的に実践していくため、「健康経営宣言」を制定しました。

また、2月には、特定保健指導の推進による生活習慣病などの疾病予防・メンタルヘルスケアの充実などの取り組みが評価され、経済産業省と日本健康会議が共同発表する「健康経営優良法人2018(ホワイト500)」に2年連続で認定されました。

健康経営宣言

当社は、会社の成長を支える全社員と家族の幸福を追求するため、自分の健康は自分で守るという健康意識を向上させ、疾病予防と健康増進を健康保険組合と共同して支援します。



3月 企業 **「健康経営宣言」を制定、「健康経営優良法人2018」も2年連続認定取得**

3月

4月 タイヤ **FALKENタイヤがドイツ自動車連盟(ADAC)のテストで総合1位を獲得**

FALKENの「SINCERA SN832 ECORUN(シンセラ エスエヌハチサンエコラン)」が欧州最大の自動車連盟であるドイツ自動車連盟(ADAC)実施のタイヤ性能テストにおいて1位を獲得しました。

ドライ路面ではハンドリング性能と安全性能を始め、全てのカテゴリーで高く評価され、ウェット路面でも、ハイドロプレーニングテストで高評価を獲得するなど、両路面で優れた性能を発揮。高次元でバランスされた夏タイヤとして最高ランクで評価されました。



SINCERA SN832 E-CORUN

4月

2015年に、医療用精密ゴム部品大手であるスイスのロンストロフ社を買収し、当該事業を拡大してきましたが、スロベニア工場の新設を決定、5月に建設予定地で起工式を実施しました。

スロベニア工場の新設により、欧州における医療用精密ゴム部品の生産能力は2016年比で約3倍となり、同事業のさらなる拡大につなげてまいります。



新工場完成予想図

■スロベニア工場の概要

所在地：スロベニア共和国・ロガツ市
総投資額：34百万ユーロ(約44億円)※3
生産開始：2019年4月
生産能力：420トン/月(2019年末)
敷地面積：約30,000平方メートル
※3:1ユーロ=130円で換算

5月 企業 **スロベニアで医療用精密ゴム部品の新工場を起工**

5月

6月 産業品他 **高減衰ゴムを用いた制震ダンパーが熊本城天守閣に計12基採用**

熊本城天守閣の耐震改修工事に当社の制震ダンパーの採用が決まりました。この制震ダンパーは、熊本地震でも効果を発揮した戸建て住宅用制震ユニット「MIRAIE(ミライエ)」と同じく、自動車レース用タイヤで培った先進技術で開発した高減衰ゴムを使用しています。



熊本城天守閣

6月

PICK UP



130周年記念ロゴ

空気入りタイヤの実用化から130周年

1888年、DUNLOPの創業者であるJ.B.ダンロップが息子の三輪車のために実験を重ねて出来上がったもの、それが現在にいたる空気入りタイヤの発明でした。以降DUNLOPは、ハイドロプレーニング現象の解明、ランフラットタイヤの実用化、「サイレントコア(特殊吸音スポンジ)」搭載タイヤの開発、石油などの化石資源を一切使用しない世界初※4の100%石油外天然資源タイヤ「エナセーブ100」の開発など、数々の先進的な技術を生み出してきました。



J.B.ダンロップ



DUNLOPではタイヤを"tire"ではなく"tyre"と表記します。そこにはi(私)よりyou(あなた)を大切にしたいという想いを込めています。

この哲学と当社独自の技術で、これからもより安全・安心で環境に優しい製品をお届けしてまいります。

J.B.ダンロップが実用化した世界初の空気入りタイヤ

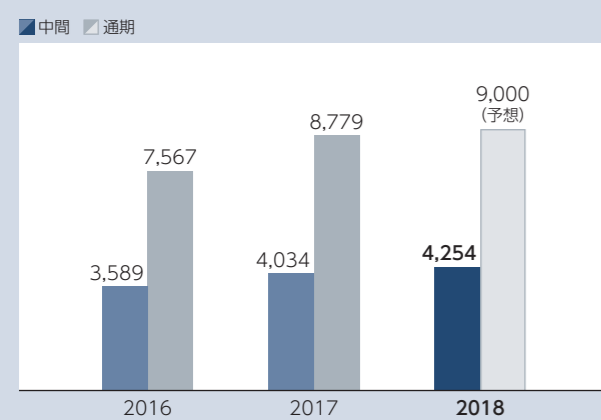
※4:合成ゴムが主流になって以降(当社調べ)

連結財務ハイライト

CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

(注)当社グループは、財務情報の国際的な比較可能性向上と、経営管理の品質向上のため、2016年12月期より国際会計基準(IFRS)を適用しました。また、記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

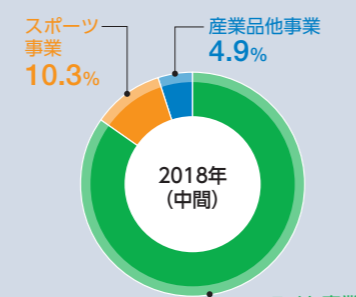
売上収益(億円)



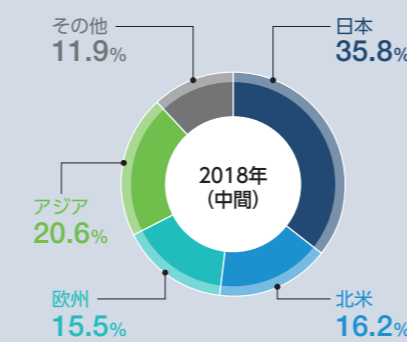
4,254億円

前年同期比 5.4% UP

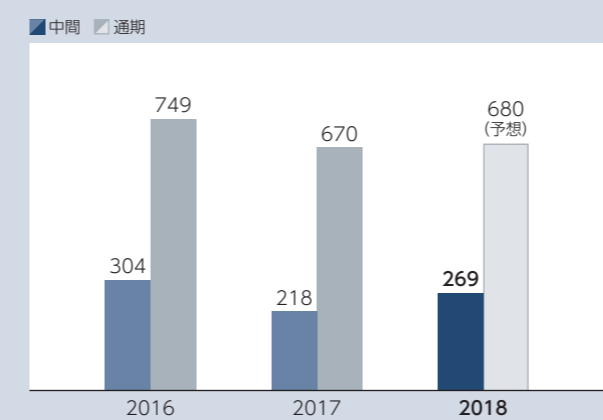
事業別売上収益構成比



地域別売上収益構成比



事業利益(億円)



269億円

前年同期比 23.1% UP

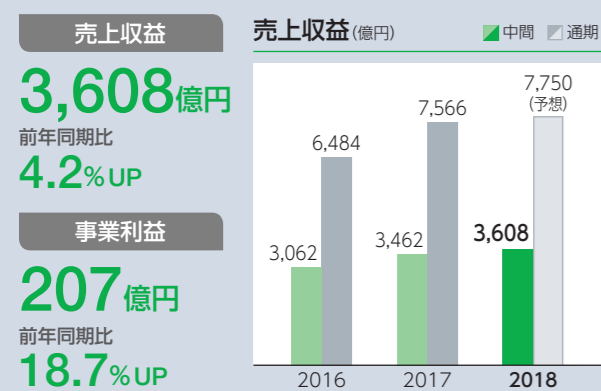
親会社の所有者に帰属する当期(四半期)利益(億円)



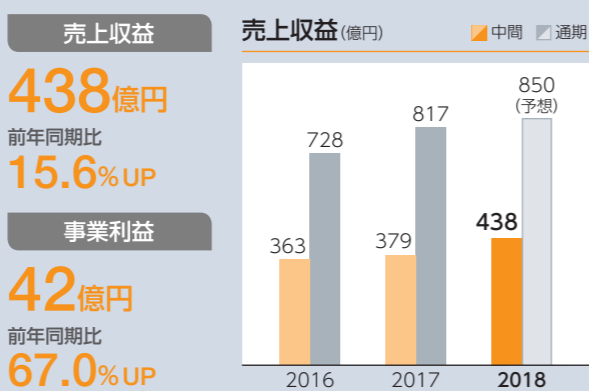
142億円

前年同期比 14.4% UP

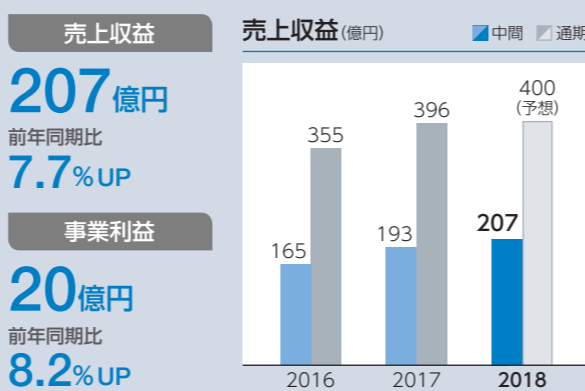
タイヤ事業



スポーツ事業



産業品他事業

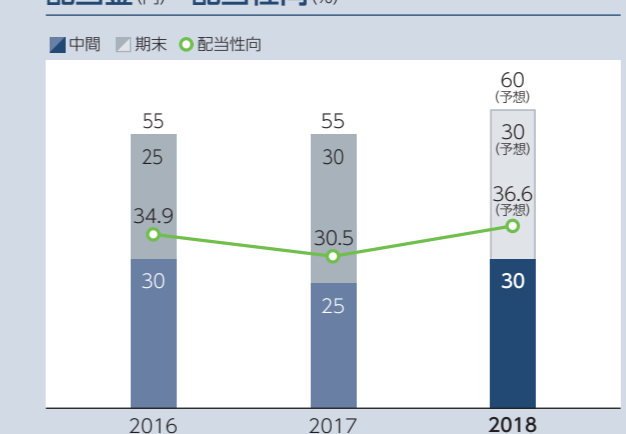


業績予想(億円)

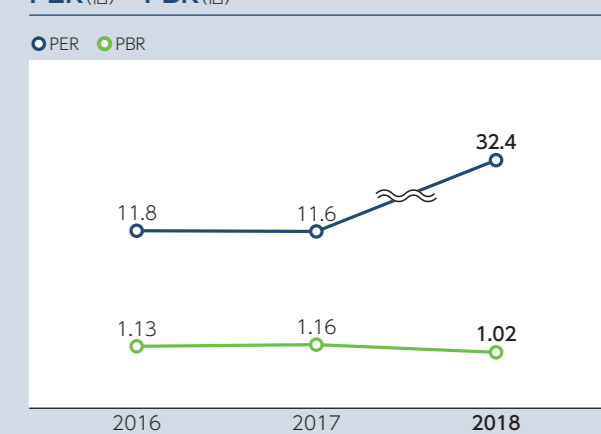
	2016年 通期実績	2017年 通期実績	2018年 通期予想	2022年 中計目標
売上収益*1	7,567	8,779	9,000	11,000
事業利益(率)*2	749 (9.9%)	670 (7.6%)	680 (7.6%)	1,300 (11.8%)
営業利益(率)	733 (9.7%)	674 (7.7%)	680 (7.6%)	-
当期利益*3	414	470	430	-

※1 売上収益は、日本基準の売上高に販売奨励金等の控除後の調整を加えたものです。
※2 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費および一般管理費を控除して算出しており、日本基準の営業利益に概ね相当します。当社の業績を評価する上で有用な情報であると考え、追加的に開示しております。
※3 親会社の所有者に帰属する当期利益は、日本基準の親会社株主に帰属する当期純利益にあたります。

配当金(円)・配当性向(%)



PER(倍)・PBR(倍)



会社・株式情報

CORPORATE PROFILE / STOCK INFORMATION

会社の概要

(2018年6月30日現在)

創 業	1909年10月4日
資 本 金	42,658,013,576円
従 業 員	7,206名
本 社	神戸市中央区脇浜町三丁目6番9号 電話078-265-3000(代表)
東京本社	東京都江東区豊洲三丁目3番3号 豊洲センタービル 電話03-5546-0111(代表)
工 場	
〈タイヤ事業〉	白河・名古屋・泉大津・宮崎・ インドネシア・中国(常熟・湖南)・ タイ・ブラジル・南アフリカ・ トルコ・米国
〈スポーツ事業〉	市島・宮崎・インドネシア・ フィリピン
〈産業品事業〉	加古川・泉大津・マレーシア・ 中国(中山)・ベトナム・スイス

取締役、監査役および執行役員

(2018年6月30日現在)

代表取締役社長	池田 育嗣(社長)	執行役員	藤本 紀文
代表取締役	西 田 実(副社長)	執行役員	小野 正晴
代表取締役	木 滑 和生(副社長)	執行役員	吉岡 哲彦
取 締 役	伊 井 康高(専務執行役員)	執行役員	河野 隆志
取 締 役	石 田 宏樹(常務執行役員)	執行役員	小松 俊彦
取 締 役	黒 田 豊(常務執行役員)	執行役員	増田 智彦
取 締 役	山 本 悟(常務執行役員)	執行役員	村岡 清繁
取 締 役	原 田 直典(常務執行役員)	執行役員	西野 正貢
社外取締役	高坂 敬三	執行役員	増田 栄一
社外取締役	内 桶 文清	執行役員	齋藤 健司
社外取締役	村 上 健治	執行役員	村 上 博
常勤監査役	佐々木 保行	執行役員	リチャード・スモールウッド
常勤監査役	田 中 宏明	執行役員	川 松 英明
社外監査役	村 田 守弘	執行役員	大 西 章夫
社外監査役	赤 松 哲治	執行役員	家根谷 尚文
社外監査役	アスリ・チョルパン	執行役員	田 中 敦彦
常務執行役員	山 田 直樹	執行役員	山 下 文一
常務執行役員	青 井 孝典	執行役員	渡 辺 泰生
常務執行役員	西 口 豪一	執行役員	リアズ・ハフェジ
常務執行役員	谷 川 光 照		

※取締役の()内の役職は、執行役員としての役職を表しております。

株式の概要

(2018年6月30日現在)

発行可能株式総数	発行済株式の総数	単元株式数	株主数
800,000,000株	263,043,057株	100株	31,311名

大株主

(2018年6月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友電気工業(株)	75,879	28.85
JP MORGAN CHASE BANK 385632	13,318	5.06
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	9,361	3.56
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	8,862	3.37
全国共済農業協同組合連合会	6,171	2.35
(株)三井住友銀行	5,215	1.98
住友商事(株)	4,805	1.83
SMBC日興証券(株)	4,361	1.66
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口5)	3,963	1.51
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	3,377	1.28

※持株比率は自己株式(32,770株)を発行済株式の総数から控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年6月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告。ただし、不測の事態により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL	http://www.srigroup.co.jp/
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行(株)
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行(株) 証券代行部
郵便物送付先および電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株) 証券代行事務センター ☎0120-782-031(フリーダイヤル)

CSR REPORT

「DUNLOP 全国タイヤ安全点検」

当社は、タイヤに起因する事故の未然防止を目的に、タイヤの適正空気圧維持を通じた交通安全を、ドライバーの皆様積極的に呼び掛けています。

その一環として、2008年から年2回、全国47都道府県の道の駅やショッピングセンターなどで「DUNLOP 全国タイヤ安全点検」を実施しており、累計9万台を超える車両のタイヤ点検を実施しました。空気入りタイヤ実用化から130周年を迎える本年は、特設WEBサイトや動画「テケテケ点検☆空気圧」でも啓蒙するなど、活動をさらに充実させ、引き続き安全な交通社会の実現に貢献してまいります。



タイヤ点検活動の様子



空気圧点検特設WEBサイト

https://tyre.dunlop.co.jp/air_pressure/

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせたいため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com/>
アクセスコード 5110

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

☐ kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。ご回答いただいた方の中から抽選で薄給(図書カード500円)を呈呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細<https://www.a2media.co.jp/>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

当冊子に記載されている業績予想に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社および当社グループの事業を取り巻く様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

冬タイヤは

3つの基準で選ぼう。*

効きもち!

ロングライフ!

氷にギュッ!

この超密着が、冬を変える。

WINTER MAXX 02

*ダンロップの基準であり、タイヤ業界全体の基準ではありません。

☎0120-39-2788 <https://tyre.dunlop.co.jp/>

ダンロップ

検索



大切な人を守るため、タイヤの空気圧チェックをよびかけています。空気入りタイヤを実用化したダンロップの責任だから。